

正 誤 表

「看護学テキスト NiCE 病態・治療論[14] 小児疾患」(第1刷)

下記の箇所に誤りがございました。謹んでお詫びし訂正いたします。

頁	該当箇所							
20	本文上から 6～14行目	<p>2) バビンスキー反射 の説明を以下に差し替えます。</p> <p>2) バビンスキー反射</p> <p>児を仰臥位にして、両下肢を伸ばし足底の外側部をかかとから上に向かってゆっくりとこすり、先端で母趾の方に曲げる。母趾の下まではこすらない。正常では足底反射が起こり、母趾が足底のほうに屈曲する。バビンスキー反射陽性のときは、母趾がゆっくりと強直性に背屈していく。1歳以下では正常でも認められる原始反射のひとつである。しかし、正常児の原始反射としてみられる場合には、ゆっくりではなく急速に起こるという特徴がある。</p> <p>〈バビンスキー反射の異常〉</p> <p>ゆっくりと起こる陽性反応は、月齢によらず錐体外路徴候である。</p>						
74	表Ⅱ-1-5	<p>「Ⅰ：刺激しないでも覚醒している状態」の評価項目を以下に差し替えます。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">Ⅰ-1</td> <td style="text-align: center;">意識清明とはいえない</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">Ⅰ-2</td> <td style="text-align: center;">見当識障害がある</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">Ⅰ-3</td> <td style="text-align: center;">自分の名前、生年月日が言えない</td> </tr> </tbody> </table>	Ⅰ-1	意識清明とはいえない	Ⅰ-2	見当識障害がある	Ⅰ-3	自分の名前、生年月日が言えない
Ⅰ-1	意識清明とはいえない							
Ⅰ-2	見当識障害がある							
Ⅰ-3	自分の名前、生年月日が言えない							

頁	該当箇所	誤	正
110	本文下から 9～8行目	サ <u>イ</u> ドマイド薬害	サ <u>リ</u> ドマイド薬害
155	図Ⅲ-3-2	中間型または <u>特効</u> 型溶解	中間型または <u>持効</u> 型溶解
216	本文下から 3 行目 (見出し)	若年性 <u>突発</u> 性関節炎	若年性 <u>特発</u> 性関節炎
253	脚注 1 行目	肺血管抵抗が体血管抵抗を上回ると <u>左右</u> 短絡を生じ	肺血管抵抗が体血管抵抗を上回ると <u>右左</u> 短絡を生じ
317	図Ⅲ-14-10	(男児の高位型) 直腸 <u>腔瘻</u> (高)	直腸 <u>尿道瘻</u>

2024年4月18日
株式会社南江堂